



あふれる笑顔 心豊かな未来へ

平成29年度 民間放送教育協会 四国・九州・沖縄研究協議会 鹿児島大会

テーマ

歴史の力を未来のチカラへ

明治維新150年。いま再び「地域」の出番です。

そもそも明治維新は、「地域」から起きました。江戸幕府という「中央」の行き詰まりを、九州・四国などの「地域」のチカラが打破したのです。明治維新を出発点に、豊かな国を目指す近代日本はスタートしました。そして平成のいま、日本は、経済的には確かに豊かな国になりました。でも、経済成長はとうの昔に鈍化し、それどころか、成長のために進めた東京一極集中がさまざまな弊害を生んで、日本人の心は逆に、豊かさを失いつつあるのではないかでしょうか。

いまこそ明治維新の出発点に立ち返り、私たち日本人が本当に豊かになるために、どう動くべきかを考えるときです。そしてその発想力と行動力は150年前と同じく、行き詰まりつつある「中央」…つまり東京にではなく、鹿児島のような「地域」にあるはず。

来年の明治維新150年を前に開催する鹿児島大会は、「歴史の力を未来のチカラへ」をテーマに、明治維新以降の歩みがいまの日本、いまの私たちの暮らしにどんな影響を及ぼしているかを解き明かします。その上で、まず「地域」に生きる私たちにとっての、ひいては日本人にとっての、心豊かな未来への歩み方を考えます。

**入場
整理券が必要です
無料**

期日

平成29年
9月2日
土
13時00分～16時20分

会場

かごしま県民交流センター
県民ホール

住所: 892-0816 鹿児島市山下町14-50
電話: 099-221-6600

ミニライブ

「語り継ぐこと」

元 ちとせ -はじめ ちとせ-

鹿児島県奄美大島出身。平成14年に「ワダツミの木」でデビュー。ボーカリストとしてさまざまなステージでその唯一無二の歌声と存在感を示している。デビュー10周年の平成24年には初のベストアルバム「語り継ぐこと」をリリース。戦後70年の平成27年には、平和への思いを込めたアルバム『平和元年』をリリース。同作にて第57回日本レコード大賞『企画賞』を受賞し、注目を集める。



トークセッション

「明治維新150年! いま学ぶべきこと」

加来 耕三 -かく こうぞう-
(歴史家・作家)

昭和33年大阪市出身。奈良大学文学部史学科卒業。大学・企業の講師をつとめながら、歴史家・作家として独自の史観にもとづく著作活動をおこなっている。テレビ・ドラマの番組監修・出演も多数あり、根強いファンを持つ。MBCラジオ月～金17:46～50「加来耕三の歴史あれこれ」出演中。MBCテレビ月～金18:15～18:55「MBCニュースナウ」内「幕末ニュース」監修。



「歴史に学び、心豊かな未来へ」

[パネラー] 加来 耕三 -かく こうぞう-



昭和47年鹿児島市出身。慶應義塾大学経済学部卒業。日本興業銀行に入行後、平成16年、株式会社島津興業に入社。現在、代表取締役社長。照國神社 権禰宜。鶴嶺神社 神祇官。鹿児島県特産品協会理事。鹿児島県観光連盟理事。



昭和43年鹿児島市出身。カリフォルニア州立大学サクラメント校ジャーナリズム科卒業。アメリカのTV局KXTVに勤務し、平成18年、渋上印刷(株)に入社。代表取締役社長を6年務めた後、平成28年9月に「Go! Kagoshima」を創業。温泉ソムリエマスター。

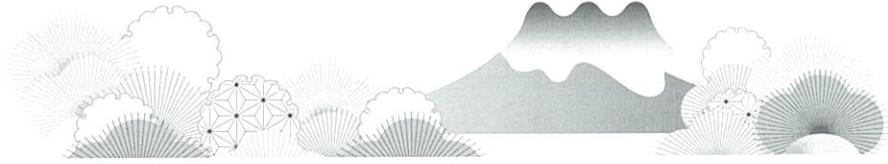
【主催】公益財団法人 民間放送教育協会 【主管】MBC南日本放送

【後援】文部科学省／鹿児島県／鹿児島市／鹿児島県教育委員会／鹿児島市教育委員会 【協賛】中央出版



あふれる笑顔 心豊かな未来へ

THE MINKYOKYO



平成29年度 民間放送教育協会 四国・九州・沖縄研究協議会 鹿児島大会

テーマ

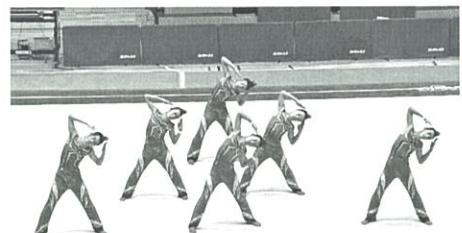
歴史の力を未来のチカラへ

大会プログラム(案) 開場12:20 開演13:00~16:20

● オープニングアクト

鹿児島実業高校新体操部

オープニングアクト



● トークセッション 「明治維新150年! いま学ぶべきこと」

加来 耕三 (聞き手: 執行 真希 MBCキャスター)

● ミニライブ **元 ちとせ** 「語り継ぐこと」

● パネルディスカッション 「歴史に学び、心豊かな未来へ」

[コーディネーター] **岡田 祐介** (MBCアナウンサー)

[パネラー]

加来 耕三 (歴史家・作家)

島津 忠裕 (株式会社 島津興業 社長)

門田 晶子 (合同会社 Go! Kagoshima 代表)

鹿児島実業高校新体操部

昭和59年創部。全国高校総体で最高4位の成績。コミカルな動きを加えたユニークな演技で注目を集め。歓声と笑いを呼ぶ「魅せるスポーツ」としての新体操を追求し、斬新なアイデアで挑戦を続けている。

公益財団法人民間放送教育協会（民教協）とは

公益財団法人民間放送教育協会（略称：民教協）は、放送を通じて教育の機会均等と振興に寄与することを目的として1967年に文部科学省の認可を受けて設立されました。それぞれの地域を代表する全国の34の民間放送局で組織され、既存の系列を超えて全国をカバーできる民放唯一のネットワークです。

電波による生涯学習普及を目指し、「日本のチカラ」などの社会教育・教養番組を加盟社の共同企画・制作によって全国放送しています。また、視聴者・行政・放送局の三者による研究協議会をはじめ、生涯学習に関する様々な活動を全国で展開しています。

整理券の入手方法

ハガキでのご応募

郵便はがきの裏面に

(1)参加希望人数

(2)代表者の郵便番号・住所 (3)氏名 (4)年齢 (5)電話番号

を明記の上、下記宛先までお送りください。

〒890-8570 南日本放送「民教協」係まで

会場アクセス

●市電「水族館口電停」下車 徒歩4分

●J R 「鹿児島駅」下車 徒歩10分

●バス「水族館口」下車 徒歩5分

かごしま県民交流センター

ホームページからのご応募

※応募いただいた個人情報は、当事者以外の目的以外には一切使用しません。

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

南日本放送

お問い合わせは

MBC南日本放送 編成部 電話:099-254-7115

